

健康課からのお知らせ 「9月9日は救急の日」

・・・休日・夜間に急な病気で体調に不安を感じたら・・・

緊急性の高いおとなの症状

頭

- ・突然の激しい頭痛
- ・突然の高熱
- ・支えなしで立てないぐらゐ急にふらつく



顔

- ・顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ・ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ・ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- ・見える範囲が狭くなる
- ・突然、周りが二重に見える
- ・顔色が明らかに悪い



胸や背中

- ・突然の激痛
- ・急な息切れ、呼吸困難
- ・胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2～3分続く
- ・痛む場所が移動する

手・足

- ・突然のしびれ
- ・突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

おなか

- ・突然の激しい腹痛
- ・激しい腹痛が持続する
- ・血を吐く
- ・便に血が混ざる、または、真っ黒い便が出る

緊急性の高い

こども(15歳以下)の症状

頭

- ・頭を痛がって、けいれんがある
- ・頭を強くぶつけて、出血が止まらない、意識がない、けいれんがある

顔

- ・くちびるの色が紫色
- ・顔色が明らかに悪い

胸

- ・激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
- ・呼吸が弱い

手・足

- ・手足が硬直している

おなか

- ・激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- ・激しいおなかの痛みで苦しがる
- ・嘔吐が止まらない
- ・便に血がまじった



緊急性の高い症状

意識の障害

- ・意識がない(返事がない)
- ・おかしい(もうろうとしている)
- ・ぐったりしている

けいれん

- ・けいれんが止まらない
- ・けいれんが止まっても、意識がもどらない

吐き気

- ・冷や汗を伴うような強い吐き気

けが・やけど

- ・大量の出血を伴うけが
- ・広範囲のやけど

飲み込み

- ・物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

事故

- ・交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- ・水におぼれている
- ・高いところから落ちた

ほっしん

- ・虫に刺されて全身にほっしんが出て、顔色がわるくなった

※厚生労働省の公式ウェブサイト「上手な医療のかかり方」より抜粋

「判断に迷う時は」

医療知識のある専門家に相談できます。

休日・夜間、緊急の電話相談は

おとなの症状は「#7119」

こどもの症状は「#8000」

「救急車を要請するように、すすめられた場合」

緊急性が高いと判断したときは迷わず救急車『119』を要請

「医療機関を受診するように、すすめられた場合」

「様子を見るように、すすめられた場合」

自宅で安静にする
平日に医療機関の外来を受診など



【休日・夜間の医療機関】

- 飯塚急患センター(内科・小児科) ☎0948-24-3399
〈受付時間〉平日(月～金) 19:00～21:00 休日(土・日・祝日) 18:00～22:00
- 飯塚病院 救急外来 ☎0948-22-3800(代表)
〈受付時間〉平日(月～金) 16:30～22:30 休日(土・日・祝日) 8:30～22:30
- 休日在宅当番医
ふくおか医療情報ネットや市報等の情報をご参照ください

発行: 飯塚地区消防本部 警防課
飯塚病院 広報課